

## 今夏(7・8月)の電力需給実績について

平成24年9月14日  
北陸電力株式会社

当社は、原子力発電所の運転停止が継続する厳しい状況の中、供給力の確保に努めるとともに、お客さまに節電にご協力いただいたことにより、今夏は安定した電力需給状況を維持することができました。

お客さまには節電にご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。なお、電力需要のピークは過ぎたものの、残暑厳しい日々が続いており、引き続き節電へのご理解、ご協力をお願いいたします。

### 1. 今夏(7・8月)の電力需給実績について

当社は、原子力発電所の運転停止が継続する厳しい状況の中、供給力の確保に努めるとともに、お客さまに節電へのご協力をお願いさせていただきました。

火力発電所のトラブルにより、一時的に予備率が低下する局面もありましたが、お客さまに節電にご協力いただいたことを主要因として、安定した電力需給状況を維持することができました。

#### <今夏の電力需給バランス>

	今夏の見通し		最大電力発生日 8/22(水)実績	H22最大電力 発生日8/5(木)実績	H23最大電力 発生日8/9(火)実績
	猛暑ケース	平温ケース			
最大電力	558万kW	538万kW	526万kW	573万kW	533万kW
供給力	578万kW	578万kW	576万kW	662万kW	600万kW
予備力	20万kW	40万kW	50万kW	89万kW	67万kW
予備率	3.6%	7.5%	9.4%	15.5%	12.5%

供給力見通しと実績との差異(2万kW)理由  
 水力発電減(出水減) 3万kW  
 火力発電増(炭種変更等) +2万kW  
 融通 その他 1万kW  
 2万kW

#### <予備率の実績(7/2~8/31の平日)>

	日数
5%未満	0日
5%以上8%未満	8日(7/10、26、30、8/17、21、24、27、28)
8%以上	33日

7/10、26は、火力発電所のトラブル、その他は、需要増加、出水減少などによる

#### <火力発電所のトラブル実績(7/2~8/31)>

発電所	出力	トラブル内容
福井火力三国1号機	25万kW	配管からの油にじみにより7/5停止。7/14起動
富山新港火力1号機	50万kW	発電機不具合(水素ガス漏洩)により7/9起動を7/13まで延期
富山新港火力石炭2号機	25万kW	ボイラー内部の燃焼ガス圧力異常により7/18停止。7/19起動
富山火力4号機	25万kW	主タービン蒸気加減弁不具合により7/26起動を7/27まで延期

## 2. 今夏(7・8月)の節電効果について

今夏の最大電力は、気温影響を考慮すると、平成22年度に比べて35万kW程度低くなっております。この中には、お客さまの節電による効果が相当含まれていると思われれます。

お客さまにご不便をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、節電にご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

なお、電力需要のピークは過ぎたと思われれますが、残暑厳しい日々が続いております。また、政府から当社管内のお客さまに対して、9月28日(金)まで「数値目標を伴わない節電」が要請されています。お客さまにおかれましては、引き続き、お客さまの生活や経済活動に支障のない範囲での節電について、ご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

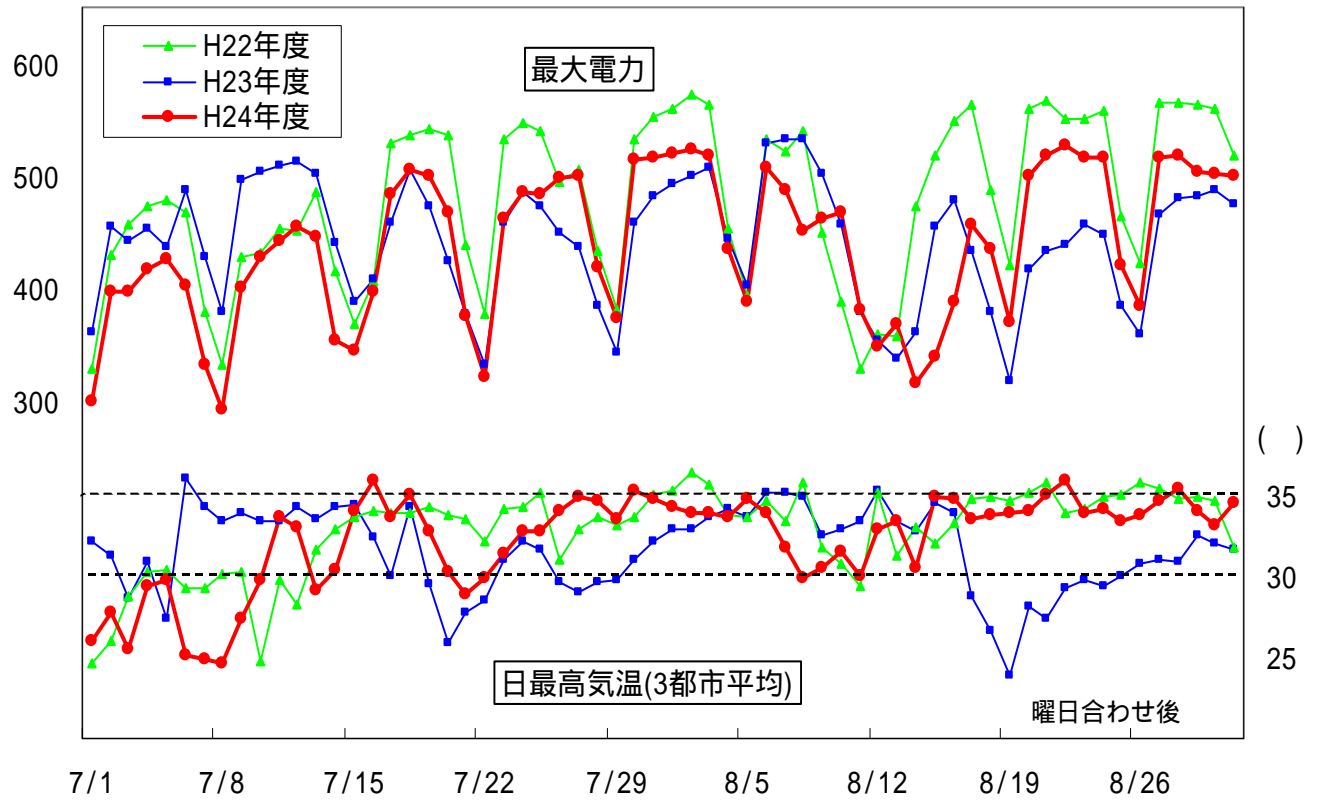
添付資料：節電効果について

以上

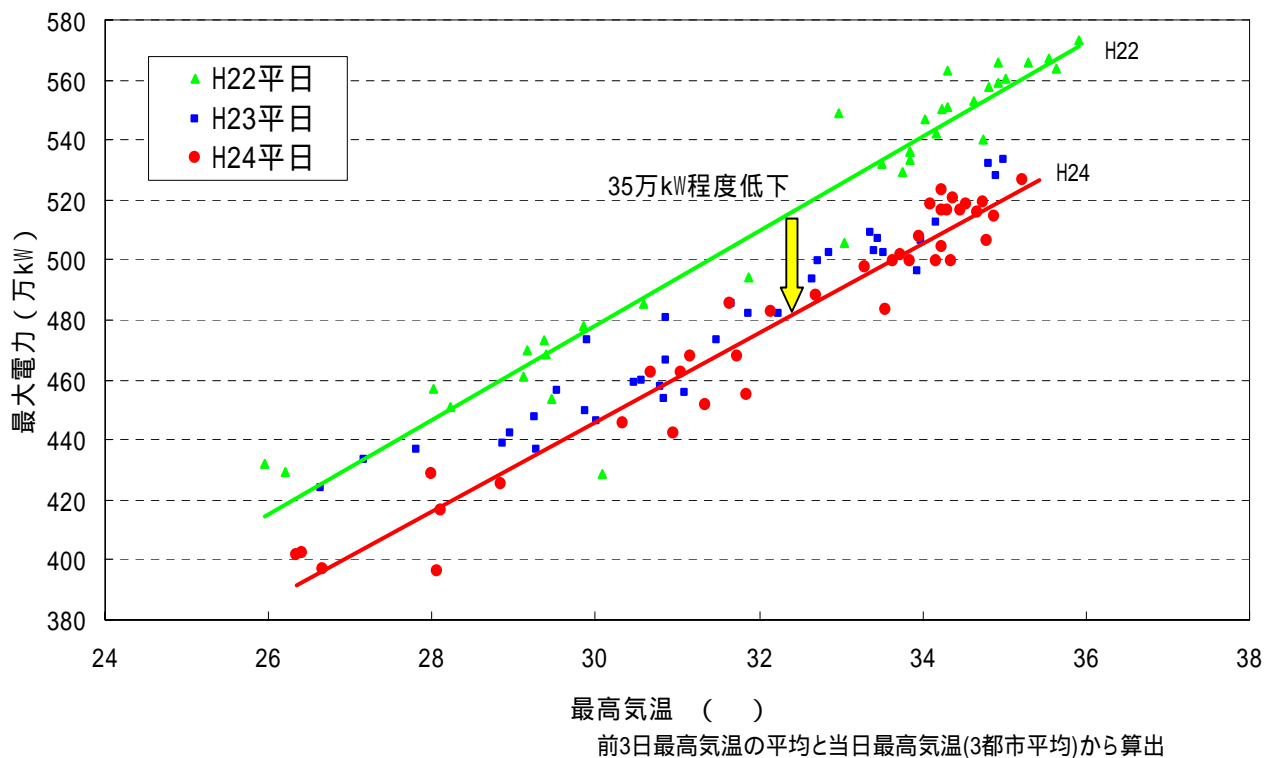
## 節電効果について

### 1. 最大電力および最高気温の推移

(万kW)



### 2. 最大電力比較



以上